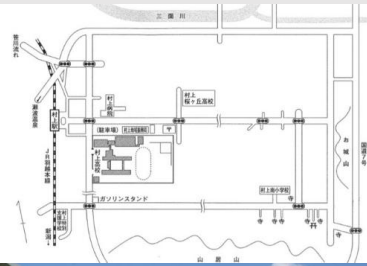




新潟県立村上高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	普通科									
	所 在 地	〒 958 ― 0854 村上市田端町7番12号									
	T E L	0 2 5 4 - 5 3 - 2 1 0 9 (代表)				F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 3 4 0 1				
	E メール	school@murakami-h.nein.ed.jp									
	U R L	https://murakami-h.nein.ed.jp									
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計					
	5月1日	103	114	92	309						
現在	学級数	4	3	3	10						
創 立	1900 (明治33) 年 4 月 1 日										
ミッ ス ク ー ル ・ シ ョ ン	【地域の伝統校として、目標の達成に向けて粘り強く努力する生徒を育成する学校】 ・「村高イヨボヤプラン」の活動をととして、キャリア形成力、問いを立てる力と問題解決力、人間力、確かな学力を伸ばし、グローバルな視点で地域貢献できる人材を育成する。 ・堅忍不拔の精神を受け継ぎ、文武両道において目標の達成に向けて粘り強く努力する生徒を育成する。 ・地域の伝統校として、それぞれの進路希望達成に向け、生徒が主体的に幅広く教養を身に付け、様々な分野を探究する意欲と必要な能力を育成する。										
	ン・グ ラ デ ュ ー シ ョ ン	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①未知のものに勇気をもって向き合い、謙虚に、かつ、意欲的に学ぶ生徒の育成を行います。 ②他者への配慮と心のこもった挨拶や振る舞い方を身に付け、思いやりをもって他者に接することにより、真に信頼される生徒を育成します。 ③学校生活の様々な機会を通じて心と体を鍛え、自分の将来の目標に向け、覚悟をもって努力する生徒を育成します。									
学 校 の 特 色	1 大学等への進学に向けた学習指導 → 国語、数学、英語の科目における少人数授業と習熟度別授業の実施 → 生徒の学力に応じた丁寧な学習指導 → 国公立大学や難関私立大学に合格するための学力強化 2 村高イヨボヤプラン（キャリア教育） → 地域課題の発見とその解決に必要な知識と情報の収集、自己の将来への接続 3 主体性を伸ばす生徒指導 → 服装や言葉遣いが適切かを常に意識し、他者への配慮を持ちながら、自立して行動できる生徒の育成 4 部活動や学校外の活動への積極的な参加 → 部活動や学校外の活動に積極的に関わり、他者との関係の中で自らの主体性を高めようとする生徒の育成										
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 35 分始業								
			55 分授業 × 6 時間 15 時 40 分放課								
			分授業 × 時間 時 分放課								
	部 活 動	運動部	陸上競技、バレーボール男子、バレーボール女子、バスケットボール男子、ソフトテニス、卓球、バドミントン、剣道、ダンス、弓道、野球								
文化部		吹奏楽、書道、漫画研究、理科、茶道・華道									
学 校 納 付 金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数 112 人中		大学等進学者数 79 人 専門学校進学者数 23 人		就職者数 9 人 その他 1 人				
	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。										
	教科書・副教材費 約38,000円[年額] ※選択科目等によって金額が変わります。										
団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 19,700円[年額] 制服代 63,900円(女子)/40,150円(男子) 体操着・靴代26,000円 その他諸経費 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。											

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立村上桜ヶ丘高等学校

【全日制課程・単位制】

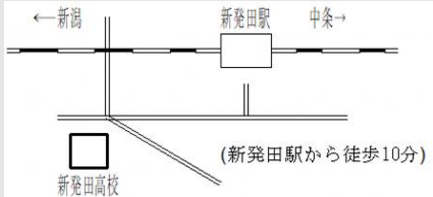


基本情報	学 科	総合学科				
	所 在 地	〒 958 ― 0856 村上市飯野桜ヶ丘10番25号				
	T E L	0 2 5 4 - 5 2 - 5 2 0 1 (代表)		F A X	0 2 5 4 - 5 3 - 6 8 1 0	
	E メ ー ル	school@sakuragaoka-h.nein.ed.jp				
	U R L	https://sakuragaoka-h.nein.ed.jp				
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計
	5月1日 現在	学級数	3	3	3	9
創 立	1913 (大正2) 年 4 月 1 日					
ミッ シ ョ ン	ス ク ー ル ・ シ ス テ ム	【総合学科の特色を生かして生徒の個性を伸ばし、社会の有為な形成者を育成する学校】 ・地域の専門教育を担う高校として、地元の産業界や教育機関などと連携した教育活動を展開し、確かな学力、豊かな感性、規範意識を育成する。 ・主体的・創造的に生きていく能力・資質を身に付けるとともに、個性を伸ばし、郷土を支える活力ある人材を育成する。				
	ン・ グ ラ デ ユ ー シ ョ ン	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①コミュニケーション能力と自分で課題を発見し解決する能力を育成します。 ②各系列において必要な、基礎・基本の学力の習得を目指し、将来の進路実現に繋げる生徒を育成します。 ③個性を生かし、各系列で創意工夫や発想力を活かし、豊かな感性で新しいものを生み出せる生徒を育成します。 ④学んだことを生かしながら多様な人々と協働して、自らの意志で地域社会の発展に貢献できる生徒を育成します。 ⑤自分自身の心身の状態を理解し、他者への思いやりや、協働ができ、自己を高めようとする豊かな人間性や社会性を育成します。				
学 校 の 特 色	○4つの系列と約70科目の選択科目があり、自分の興味・関心や進路を考えての学習が可能です。 ・文理総合系列：文系科目や理系科目の知識や教養を身につけ、理解力や思考力を高めることを目指します。 ・農業森林系列：植物の栽培から加工、販売・流通までの知識と技術を総合的に学びます。 ・ビジネス情報系列：社会人として必要な経済・経営の知識やコンピュータ技術・情報活用能力を学びます。 ・生活福祉系列：人・地域とのつながりを大切に、食物・保育・被服・福祉の4分野を全員が学びます。 ○必修修科目、系列ごとの原則必修科目以外の学習は、自分の興味・関心が強い科目を選択して学習できるため、大きな学習効果が期待できます。各系列ともに資格取得にも力を入れています。各種資格を取得することにより、進学や就職に有利になっています。 ○特色あるとりくみとして、農業森林系列において栽培した「コメ（玄米）」「エダマメ」「ユリ」についてGLOBALG.A.P(グローバルギャップ)認証※を取得しています。 ※農産物が安全であることを示す国際認証規格					
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 40 分始業 ※8時30分から、10分間の朝学習を実施しています。 50 分授業 × 6 時間 15 時 40 分放課			
	部 活 動	運動部	陸上競技、野球、バスケットボール、バレーボール、卓球、サッカー、バドミントン、弓道			
		文化部	美術・イラスト、吹奏楽、茶道、軽音楽、園芸、ボランティア			
学 校 納 付 金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業生数 114 人中	大学等進学者数 30 人 専門学校進学者数 70 人	就職者数 11 人 その他 3 人	
	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額] ※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 教科書・副教材費 20,000円～40,000円[年額] ※選択科目によって金額が変わります。 学校徴収金及び団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 16,600円[年額] 制服代 約45,500円 体操着代 28,600円 その他諸経費 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。					

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立中条高等学校 【全日制課程・学年制】					
基本情報	学 科	普通科					
	所 在 地	〒 959 - 2643 胎内市東本町19番1号					
	T E L	0254 - 43 - 2047		(代表)	F A X	0254 - 43 - 5763	
	E メール	school@nakajo-h.nein.ed.jp					
	U R L	https://nakajo-h.nein.ed.jp					
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計	
	5月1日 現在	35 学級数	44 2	29 2	108 1	5 5	
創 立	1910 (明治43) 年 4 月 1 日						
ミッション・スクール・グラデュエーション・ポリシー	【総合選択制の高校として地域と連携し、主体的に社会貢献できる人材を育成する学校】 ・総合選択制の高校として、普通科の学びを身に付け、思考力・判断力・表現力等を育成する。 ・地元企業など地域と連携した学びをとおして、社会で通用する力を身に付け、主体的に社会貢献できる人材を育成する。 ・多様な他者と協働しながら課題を発見し、解決するために必要な力を育み、地域社会の課題解決や一層の発展に貢献する人材を育成する。						
学校の特色	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①恕の心（思いやり）を大切に作る人づくりをとおして、高い人権意識のある人材を育成します。 ②主体的に他者と関わり、協働して目的に向かい努力できる人材を育成します。 ③ICTを活用した授業により基礎学力の充実を図り、一人一人の個性や能力を伸ばすとともに自主的な学習態度を育成します。 ④地域と連携した学びをとおして自己肯定感を高めるとともに、「学びを社会で活用する力」を育成します。						
学校生活	・本校は「総合選択制の高校」です。「総合選択制の高校」とは、普通科目とともに専門的な知識や技能を学ぶ科目を選択できる高校をいいます。そのため、2 学年からは「探究教養コース」と「地域産業コース」に分かれます。「探究教養コース」では、大学等への進学を目指して自分の興味に応じた分野を学習するとともに地域社会について探究します。「地域産業コース」では、地元企業への就業体験を重視した学びをとおして、地域理解を深めます。また、1 年次より中条高校地域アカデミー（企業、大学、胎内市等と連携した地域学習）により、地域の課題解決に取り組み、主体的に社会貢献できる人材を育成します。 ・授業では、普通科の学びをしっかりと身に付け、幅広い知識を吸収するための基礎となる学力を育成します。また、授業では、ICTを活用し、思考力、表現力、発信力の習得も重視します。 ・進路指導では、多様な進路先を知り、比較検討ができるようにするため、大学、短大、県内企業、専門学校を訪問します。ホームルーム等で丁寧な進路指導を行うとともに、進路講演会や進路ガイダンスを開催し、進路意識を高めます。一般受験に対する学力をつけるための補習を、平日の放課後及び長期休業中に実施します。さらに、学校推薦型選抜や総合型選抜に対応するため、小論文指導や模擬面接を徹底し、きめ細かく指導して進路希望の実現を図ります。						
学校納付金	校時(通常時)		8 時 30 分始業				
			55 分授業 × 6 時間 15 時 35 分放課				
	部活動	運動部	・野球部 ・バスケットボール部 ・バドミントン部 ・バレーボール部 ・バレーボール部 ・剣道同好会				
		文化部	・華道部 ・科学部 ・書道部 ・写真部 ・吹奏楽部 ・美術部 ・茶道部 ・地域協働部				
進路状況 (R8.3月卒)		卒業生数	48 人中	大学等進学者数	9 人	就職者数	14 人
				専門学校進学者数	24 人	その他	1 人
入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。							
生徒会費9,000円[年額] P T A 会費6,000円[年額] 教育振興会費1,500円[年額] 日本スポーツ振興センター1,800円[年額]							
※この他に、制服・体操着・内履き・教科書・副教材・学年諸経費・修学旅行積立金等がかかります。							
* 上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。							

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立新発田高等学校						
		【全日制課程・学年制】						
基本情報	学 科	普通科、理数科						
	所 在 地	〒 957 — 8555 新発田市豊町3丁目7番6号						
	T E L	0254-22-2008		(代表)	F A X	0254-26-6307		
	E メ ー ル	school@shibata-h.nein.ed.jp						
	U R L	https://shibata-h.nein.ed.jp/						
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計	※各学年1学級は 理数科	
	5月1日 現在	学級数	287	284	275	846		
創 立	1896 (明治29) 年 10 月 21 日				創立130周年			
ミッション・スクール	【阿賀北地域の伝統校としての実績を踏まえ、「未来の俊傑」たる資質を育む学校】							
	・ 質の高い学習指導や探究活動における主体的・対話的で深い学び等を通じて、学力の向上を図り、自己や社会の諸課題を深く考えるための「知力」を育成する。 ・ 多彩な学校行事や部活動等への積極的な参加を通じて、他者と協働して目標の実現に向かって行動し、諸課題を解決に導くための「人間力」を涵養する。							
ン・ポリシー・グラデュエーション	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ 上級学校等での学習や研究を通じて、将来直面する未知の課題や難題に立ち向かい突破するべく、地域や国内外で活躍する「未来の俊傑」を目指すため、以下の3つの力（知力・人間力・探究力）を身に付けた生徒の育成を図ります。 知 力：自らの判断の拠り所となる圧倒的な基礎学力 Knowledge, Skill, Experience 人間力：課題解決に向け、他者を認め、ともに歩んでいく力 One for all, All for one 探究力：知力・人間力を基に、未知の課題を深く考え、解決に向かう過程を愉しむ力 Think! Try! Enjoy!							
学校の特色	平成25年度に文部科学省から5年間のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、平成30年度・令和5年度と、それぞれそれまでの5年間の取り組みの成果やこれからの計画が評価され、継続して5年間の指定を受けました。大学・研究機関などと密接に連携し、地域の特色を生かした課題研究等、様々な取り組みを理数科・普通科ともに積極的に行っています。理数科では、課題研究を柱とした探究型プログラムによって科学的思考力を育成し、課題解決に必要なデータリテラシーを習得します。さらに研究成果を社会に還元すべく表現力や発信力も身につけます。普通科では、本校校歌に謳われる「未来の俊傑」を育むため、総合的な探究の時間の探究活動として課題研究を実施しています。一人ひとりの興味関心・進路希望に応じてグループで課題を設定し、調査・実験・観察などをおして協力しながら生徒主体で研究を進め、研究成果を論文にまとめ、発表します。こうした教育プログラムの導入によって、社会の諸課題に主体的・協働的に取り組み、地域・世界で活躍する「未来の俊傑」の育成を図ります。 以上の課題探究型の学習を通し、社会とのかかわりの中で自己の在り方や生き方を捉えなおして「我が最適な道」を選択し、社会に貢献できるよう成長する取組が特色です。							
学校生活	校時(通常時)		8 時 40 分始業					
			55 分授業 × 6 時間 15 時 45 分放課					
			月曜日(理数科) 55 分授業 × 7 時間 16 時 50 分放課					
	部活動	運動部	陸上競技、野球、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、テニス、卓球、柔道、剣道、バドミントン、登山、ラグビー、サッカー、弓道、空手道、水泳					
文化部		自然科学（生物班・化学班・物理数学班）、演劇、文芸、合唱、書道、美術、写真、プラスバンド、E S S						
学校納付金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業生数	270 人中	大学等進学者数	227 人	就職者数	1 人
					専門学校進学者数	13 人	その他	29 人
	入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。							
	学年費90,000円[年額：副教材・模試・日本スポーツ振興センター他] 修学旅行積立金80,000円[年額：1年生分] 生徒会費10,000円[年額：うち入会金1,000円] 後援会費9,000円[年額] 奨学会費6,000円[3ヵ年分] *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。							

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立新発田南高等学校 【全日制課程・学年制】					
基本情報	学 科	普通科、工業科					
	所 在 地	〒 957 - 8567 新発田市大栄町3丁目6番6号					
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 1 7 8 (代表)		F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 3 9 7		
	E メ ー ル	school@shibatami-h.nein.ed.jp					
	U R L	https://shibatami-h.nein.ed.jp/					
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計	
	5月1日現在	学級数	8	7	7	22	
創 立	1917 (大正6) 年 5 月 10 日						
ミッ シ ョ ン	ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	【ふるさとに誇りと愛着をもち、高い志で社会の発展に貢献する人材を輩出する学校】 ・生徒の第一希望をかなえる学校として、主体的に進路選択する能力を育成する。 ・人権を尊重する教育をとおして、思いやりと豊かな心をもった精神を涵養する。 ・ふるさとに誇りと愛着を持ち、高い志で社会の発展に貢献する人材を輩出する。					
ン・ グ ラ デ ユ ー エ ー シ ョ	ン・ ポ リ シ ー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ 【普通科・工業科共通】 ・自己実現に向けて主体的に行動し、目標達成のために継続的に粘り強く取り組む能力と態度を育成する。 ・社会の一員として自己の責任を自覚し、他者と協働しながらより良い社会の実現を目指す態度を育成する。 ・人権、差別問題等を正しく理解し、適切な行動をとることができる能力と態度を育成する。 【工業科のみ】 ・工業技術者としての知識と技能・技術を活かし、社会に貢献しようとする意欲を持った人材を育成する。					
学 校 の 特 色	本校は、今年で109周年を迎えた伝統校であり、普通科と工業科が併設された特色ある高等学校です。普通科、工業科ともに上級学校への進学実績を着実に伸ばしています。 普通科では、2年生から文系と理系に分かれて学習します。3年生では、さらに進路希望に応じた選択科目を設定し、大学進学に向けた指導をしています。 工業科は、入学時は学科を決めず、一括くり募集とし、2年生以降に機械工学科、電子情報工学科（電子制御コース、情報システムコース）、建築工学科、土木工学科の4学科5コースに分かれます。それぞれのコースには、普通科目を多く取り入れ、大学進学を目指すアカデミックコースと、専門科目を多く取り入れ、工業のスペシャリストを目指すプロフェッショナルコースが開設され、進学と就職の両方に対応したきめ細かな指導を行っております。卒業生は、在学中に合格・取得した各種検定や資格を活かし、地元を中心とした産業界や官公庁で地域発展のため技術者として活躍しています。						
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 50 分始業 月～金曜日 55 分授業 × 6 時間 15 時 55 分放課				
	部 活 動	運動部	野球部、バスケットボール部（男女）、バドミントン部（男女）、陸上競技部、柔道部、サッカー部、バレーボール部（男女）、卓球部、ソフトテニス部（男女）、剣道部、弓道部、登山部、ラグビー部、空手部、硬式テニス部(男女) 空手部、硬式テニス部（男女）、将棋部				
		文化部	土木研修部、建築研修部、機械研修部、電子情報研修部、写真部、音楽部、英語部、茶道部、華道部、書道部、漫画部、演劇部、美術部、将棋部、パソコン同好会、科学同好会				
	進路状況 (R8.3月卒)		卒業生数	308 人中	大学等進学者数	173 人	就職者数
				専門学校進学者数	53 人	その他	7 人
学 校 納 付 金	入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 教科書・副教材費 18,788円～35,528円 ※選択科目や学科によって金額が変わります。 学年諸経費 70,000円 団体徴収金（生徒会費・PTA会費等） 26,580円 [年額] 制服代 37,180円～38,940円 体操着・内履き等 27,540円 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。						

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立新発田農業高等学校						
		【全日制課程・学年制】						
基本情報	学 科	農業科・生物資源科・環境科学科・食品科学科						
	所 在 地	〒 957 - 8502 新発田市大栄町6丁目4番23号						
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 3 0 3 (代表)		F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 5 2 6			
	E メ ー ル	school@shibatan-h.nein.ed.jp						
	U R L	https://shibatan-h.nein.ed.jp/						
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計		
	5月1日現在	学級数	4	4	4	12		
創 立	1911 (明治44) 年 4 月 1 日							
ミッション・スクール	【地域と連携しながら、現代の農業に対応し、地域に貢献できる人材を育成する学校】 ・心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し、地域に貢献できる人材を育成する。 ・体験的な活動とおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。 ・社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒を育成する。							
グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し、地域に貢献できる力を育成する。 ②体験的な活動とおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる能力を育成する。 ③社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする心を育成する。							
学校の特色	本校は、明治44年開校以来下越地域の農業高校として、農業を始め多方面の産業並びに地域に密着した人材を多く輩出しています。創立115年を迎える伝統校で、地域の方からは「シバノウ」と呼ばれ愛されています。 本校では、くくり募集で農業科として入学し、適性や興味・関心のある分野を2年生から学ぶ専攻学習形式を行っています。専攻は、作物専攻、野菜専攻、動物専攻、草花園芸専攻、フラワーデザイン専攻、地域環境デザイン専攻、食品化学専攻、食品加工専攻の8専攻です。各専攻の定員を20名とし、実習・実験等の農業学習は専攻単位で行っています。そのため先生の目が届き安心して知識・技術を得やすい環境が整っています。また、地域、企業と連携した取り組みや小中学校との交流活動も行っています。 進路関係では本校卒業後、更に農業や他分野に進学する生徒も多くいます。新潟大学をはじめ私立大学、専門学校等に進学しています。就職では、新潟県警察や自衛隊などの公務員や民間企業に就職しており、自分の希望進路の実現に向けて取り組めるシステムがあります。また、本校の生徒は企業等から活躍を期待されて採用されています。							
学校生活	校時(通常時)		8 時 40 分始業					
			50 分授業 × 6 時間 15 時 20 分放課					
			分授業 × 時間 時 分放課					
	部 活 動	運動部	陸上競技部、バレーボール部(男女)、バスケットボール部(男女)、ソフトテニス部(男女) バドミントン部(男女)、野球部、柔道部、空手道部、ダンス同好会					
文化部		文芸部、写真部、華道部、調理部、茶道部、農業機械部、バイテク部、パソコン部、琴同好会						
学校納付金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数	152 人中	大学等進学者数	42 人	就職者数	53 人
					専門学校進学者数	54 人	その他	3 人
	入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 教科書・副教材費 35,000円[年額] ※選択科目や学科によって金額が変わります。 団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 19,000円[年額] 制服代 約50,000円 体操着・靴代 24,900円 実習服代 12,200円 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。							

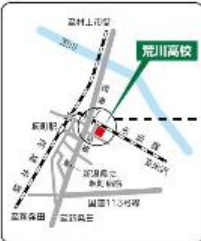
より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立新発田商業高等学校					
		【全日制課程・学年制】					
基本情報	学 科	商業科					
	所 在 地	〒 957 — 8558 新発田市板敷 5 2 1 番地 1					
	T E L	0254-26-1388		(代表)	F A X	0254-26-8547	
	E メール	school@shibatas-h.nein.ed.jp					
	U R L	https://shibatas-h.nein.ed.jp					
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計	
	5月1日	108	88	116	312		
ミッ シ ョ ン	現在	学級数	3	3	3	9	
	創 立	1917 (大正 6) 年 4 月 14 日					
【ビジネス教育を推進し、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する学校】 ・実践的・体験的な学習活動をととしてビジネス教育を推進し、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。 ・地域社会に貢献する学校として、地域を自らの手で支えようというシビックプライドを持つ人材を育成する。 ・専門教科と普通教科のバランスのとれた学習指導とキャリア教育により、自らの進路実現に向け粘り強く挑戦する生徒を育成する。							
ン グ ラ デ ュ エ ー シ ョ ン ・ ポ リ シ ー	～ 卒業までにこのような資質・能力を育みます ～ ①〔協働性・専門性〕 職業人に求められる豊かな人間性、協働性、創造性などの資質を育み、ビジネスで活用できる専門知識・技術を育成します。 ②〔シビックプライド・貢献力〕 地域への愛着と誇りを持つ心を育て、地域の発展に貢献しようとする意欲を醸成します。 ③〔確かな学力・主体性〕 自己の進路目標を達成できる確かな学力を養い、社会の変化に対応しながら主体的に学び続ける態度を育てます。						
学 校 の 特 色	専門学科「商業科」である当校は 3 年間で国語や数学等の普通科目と教科「商業」の専門科目を 2：1 の割合で学習します。教科「商業」の専門科目は、17科目ありマーケティング分野、マネジメント分野、会計分野、ビジネス情報分野の 4 つの分野をバランス良く学びます。 1 年生では、商業の基礎科目「ビジネス基礎」を踏まえ、「簿記」、「情報処理」の基礎・基本を学びます。 2 年生では、1 年生の学習を基に、マーケティング分野、会計分野、ビジネス情報分野のそれぞれ発展的な科目を学びます。 3 年生では、マネジメント分野の科目である「経済活動と法」、実践的・体験的な科目である「総合実践」、各自が自分の進路に応じた内容を探究する「課題研究」を学びます。 3 年間の専門的な学習をととして、経済社会で活躍するために必要な ICT の知識や技術を身に付けることができるとともに、社会で活用することができる簿記やワープロ、珠算電卓、情報処理等の資格を取得することもできます。生徒の進路希望は大学（国公立、私立）、専門学校等の進学が 9 割、就職が 1 割であり、専門学科の学びを生かした多様な進路を実現しています。 また、文部科学省より、高専連携事業（地域産業中核的人材育成事業 令和 4 年度～令和 8 年度）及び高等学校等デジタル人材育成支援事業（高等学校 D X 加速化推進事業 令和 6 年度～令和 8 年度）の指定を受けています。この事業をととして大学、専門学校や地域の各種団体と連携した教育活動を推進しています。						
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 50 分始業 月～金曜日 50 分授業 × 6 時間 15 時 25 分放課				
	部 活 動	運動部	野球部（男）、バスケットボール部（男女）、バドミントン部（男女）、バレーボール部（女）、ソフトテニス部（男女）、卓球部（男女）、弓道部（男女）、サッカー部（男）				
		文化部	簿記部、珠算電卓部、ワープロ部、コンピュータ部、商業クラブ、吹奏楽部、書道部、英語部、茶道部、インターアクト・家庭同好会 (書道部、英語部は令和 7 年度から募集停止)				
学 校 納 付 金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数 117 人中		大学等進学者数 47 人 就職者数 13 人 専門学校進学者数 56 人 その他 1 人		
	入学科 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 教科書・副教材費 19,000円～25,000円[年額] ※選択科目によって金額が変わります。 団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 19,300円[年額] 制服代 約44,000円 体操着、内ばき代 約23,500円 その他諸経費 * 上記の金額は、令和 8 年度の 1 年生の実績額です。						

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立阿賀野高等学校 【全日制課程・学年制】								
基本情報	学 科	普通科								
	所 在 地	〒 959 — 2032 阿賀野市学校町3番9号								
	T E L	0 2 5 0 - 6 2 - 2 0 4 9 (代表)		F A X	0 2 5 0 - 6 3 - 1 9 1 6					
	E メ ー ル	school@agano-h.nein.ed.jp								
	U R L	https://agano-h.nein.ed.jp/								
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	計				
	5月1日	33	28	31	92					
現在	学級数	1	1	1	3					
創 立	2005 (平成17) 年 4 月 1 日									
ミッ シ ョ ン	ス ク ー ル ・	【地域資源を生かした学習をととして、地域で活躍し産業を支える人材を育成する学校】 ・ 地域に学び地域の魅力を発見し課題を解決する活動をととして、主体的に学習する力を育成する。 ・ 地域資源を生かして地元企業と連携する学校として、地域で活躍し産業を支える人材を育成する。 ・ 規範意識と責任感を持ち社会に信頼される生徒を育成し、他者と協働した取組により地域の活性化に貢献する。								
ン・ ポ リ シ ー	グ ラ デ ュ エ ー シ ョ ン	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ・ 自ら考え、判断し、行動する力、生涯をととして主体的に学び続ける人材を育成します。 ・ 他者や周囲を尊重し、多様な人々と協調して社会に貢献する力を持つ人材を育成します。 ・ 豊かな感性を備え、社会の一員としてのルールやマナーを大切に育む人材を育成します。								
学 校 の 特 色	阿賀野高校は、水原高校と安田高校を統合する形で、平成17年に開校しました。令和2年度より総合選択制に改組され、普通科科目とともに専門的な知識を学ぶ科目を選択することができる高校として新たなスタートを切りました。商業系の科目を選択し地域課題に取り組む「地域探究コース」と、希望する進学先に合わせた教科・科目を選択できる「教養コース」の2つのコースが設置されています。1年生では、学校設定科目「自分デザイン」において、自己理解、職業理解と合わせて、地域社会や地域課題についても学びます。さらに2年生では、学校設定科目「未来デザイン」において、インターンシップをととして体験的に職業について学びます。また、地域探究コースでは、3年次の学校設定科目「地域デザイン」で、地域資源等を生かした商品の企画開発などをととして、地域課題の解決につなげる活動、さらに地域の魅力を発信する活動に取り組みます。商業科目の学びをととして簿記や情報処理などの資格取得も目指すことができ、将来の職業選択に生かすこともできます。 自然豊かな環境と広い校舎で、基礎・基本を重点に置く授業と丁寧な個別指導により、基礎的・基本的な知識や技能を習得するとともに、系統的なキャリア教育をととして希望進路の実現を目指すことができる学校です。									
学 校 生 活	校時(通常時)		8 時 40 分始業							
			50 分授業 × 6 時間 15 時 15 分放課							
			分授業 × 時間 時 分放課							
	部 活 動	運動部	アスレチッククラブ							
		文化部	カルチャークラブ							
学 校 納 付 金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業生数		25 人中	大学等進学者数		5 人	就職者数	14 人
						専門学校進学者数		6 人	その他	0 人
入学科 5,650円 授業料 9,900円 [月額] ※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 教科書・副教材 約25,000円 [年額] ※選択科目やコースによって金額が変わります。 団体徴収金(生徒会費・PTA会費等) 12,000円 制服代 約44,000円 体操着・内履き代 27,400円 その他諸経費 *上記の金額は、今年度の1年生の実績額です。										

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立荒川高等学校							
		【定時制課程・単位制】							
基本情報	学 科	普通科（午前部）							
	所 在 地	〒 959 — 3194 村上市坂町2616番地 4							
	T E L	0254-62-2503			(代表)		F A X	0254-62-1220	
	E メ ー ル	school@arakawa-h.nein.ed.jp							
	U R L	https://arakawa-h.nein.ed.jp							
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	4 年	計		
	5月1日	35	15	29	4	83			
	現在	学級数	1	1	1	1	4		
	創 立	1982（昭和58） 年 4 月 1 日							
ミ ス ク ー ル ・ シ ョ ン		【個別最適な教育活動をととして、多様な人々と協働しながら生きる力を育成する学校】 ・地域に必要なとされる学校として、持続可能な地域経済の担い手となる魅力ある人材を育成する。 ・地域の豊かな自然と文化を愛する生徒を育成し、社会の変化に対応した郷土の発展に貢献する。 ・個別最適な教育活動をととして、多様な人々と協働し、社会の一員として生きる力を育成する。							
ン ・ グ ラ デ ユ エ ー シ ョ ン		～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ・学校や地域で共に生活する他者を思いやり、協働して課題の解決に取り組んだりする態度を育みます。 ・自分自身を深く理解したうえで、自分の言動への責任感と自律の精神とを備え、主体的に物事に取り組む態度を育みます。 ・時代の変化に対応することのできる資質・能力を育成するとともに、それを活かして地域の発展に貢献しようとする態度を育みます。							
学 校 の 特 色		本校は地域の人たちの熱い期待を担って設立された普通科の高校です。平成13年度に単位制による定時制課程に改組し、多様な興味・関心を持った生徒に対応できるよう修業年限の弾力化、少人数クラス編成、数多くの自由選択科目の開講など特色ある学校づくりを進めてきました。 教育目標の「自主・自律」の下、各教科のバランスを考慮し、調和のとれた教育課程を編成しています。1年次は基礎となる必修教科・科目の国語、数学、英語を習熟度別のクラスで授業を行い、生徒が学習しやすいように配慮しています。2年次以降は就職や進学等の自分の進路希望に応じた、自由選択科目を数多く選ぶことができます。また、資格取得にもチャレンジできるよう指導しています。 令和2年度から通級による指導を開始し、生徒の学習上または生活上の困難さを克服することを目的に、選択科目に講座を開講しました。 全ての生徒にとって分かりやすい授業を目指し、教職員が一丸となって、荒川高校の授業スタイルを展開しています。							
学 校 生 活	校時(通常時)		午前部	8 時 35 分始業	(50 分授業 × 6 時間)		15 時 25 分放課		
				時	分始業	(分授業 × 時間)	時	分放課	
	部 活 動	運動部	柔道部 卓球部 バドミントン部						
		文化部	イラスト美術部 科学部 茶道部 写真部 軽音楽部 パソコン部 家庭科同好会						
	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数 27 人中		大学等進学者数 4 人 就職者数 13 人 専門学校進学者数 7 人 その他 3 人				
学 校 納 付 金	入学科2,100円 授業料145円（科目1単位・月額） ※就学支援金等の対象となった場合は減免となります。								
	教科書・副教材費 約14,000円（年額） ※選択科目によって金額が変わります。 推奨服約40,000円								
	団体徴収金12,960円（生徒会費・PTA会費等） 体操着代14,000円 運動靴代7,500円 その他諸経費17,000円 *上記の金額は、昨年度の1年生の実績額です。								

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。



新潟県立西新発田高等学校

【定時制課程・単位制】



基本情報	学 科	普通科							
	所 在 地	〒 957 - 8522 新発田市西園町3丁目1番2号							
	T E L	0 2 5 4 - 2 2 - 2 0 0 9 (代表)		F A X	0 2 5 4 - 2 6 - 8 4 6 4				
	E メ ー ル	school@nishibata-h.nein.ed.jp							
	U R L	https://nishishibata-h.nein.ed.jp							
	学校規模	生徒数	1 年	2 年	3 年	4 年	計		
	5月1日 現在	学級数	2	2	2	1	7		
創 立	1902 (明治35) 年 10 月 8 日								
ミッション・スクール	【柔軟な学びを可能とする高校として、生徒の支援を行い、挑戦する心を育成する学校】								
	・自立して生きていく力を身に付け、地域に学び貢献できる人材を育成する。 ・柔軟な学びを可能とする高校として、学び直しの授業や少人数指導、また個に応じた支援を行い、自己肯定感、自己有用感、挑戦する心を育む。 ・学校行事をはじめとした様々な体験活動や、地域人材を活用した活動をととして、他者と協働する力や社会性を育む。								
ン・ポリシー	グラデュエーション	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ① 規則正しい生活習慣を確立し、前向きに社会生活に取り組む資質を育成する。 ② 主体的に行動する力と、高いコミュニケーション能力を育成する。 ③ 他者を尊重し、様々な課題を持つ人との関わりを大切にして、地域に貢献できる能力を育成する。 ④ どのような困難にも立ち向かい、適応できる能力を育成する。							
学校の特色	単 位 制・・・必要な科目、必要な単位を重ねて、最終的に卒業に必要な要件（74単位以上修得）を満たせば卒業できます。 少人数授業・・・個に応じた指導とわかる授業の確立のため、1年次の国語・数学・英語では、少人数授業を展開しています。 学び直し・・・国語・数学・英語について、学び直しができる学校設定科目を開設しています。 体験学習・・・自らを律し、他者と協調し、他者を思いやる心など豊かな人間性を育む体験学習を積極的に取り入れています。 教育相談・・・スクールカウンセラー（2名配置）によるカウンセリングを受けることができます。また、スクールソーシャルワーカーが定期訪問します。								
学校生活	校時(通常時)		午前部	50分授業	×	4時間	12時	50分放課	午後の授業選択なし
			午前部	50分授業	×	6時間	15時	25分放課	午後の授業選択あり
	部活動	運動部	柔道 ソフトテニス バドミントン 陸上競技						
		文化部	合唱 茶道 ボランティア O A 美術・イラスト 社会科						
	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数		26	人中	大学等進学者数		7人
							専門学校進学者数		3人
学校納付金	・入学科：2,100円 ・授業料：1単位につき月額145円（1年で28単位を履修する場合は月額4,060円）＊高等学校就学支援金が受けられます								
	・旅行積立金：33,000円（修学旅行積立金70,000円を2年間分割徴収） ・生徒会費、学年費、後援会費等：43,100円								
	＊教科書・副教材費、体操着等は別途かかります								
＊上記の金額は、今年度の1年生の実績額です									

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

		新潟県立村上中等教育学校										村上中等教育学校 村上駅より徒歩で15分 村上瀬浪温泉 I.C. より車で5分 		
基本情報	学 科	普通科（後期課程）												
	所 在 地	〒 958 ― 0031 村上市学校町 6 番 8 号												
	T E L	0 2 5 4 - 5 2 - 5 1 0 1 （代表）				F A X		0 2 5 4 - 5 3 - 6 7 7 3						
	E メ ー ル	school@murakami-ss.nein.ed.jp												
	U R L	https://murakami-ss.nein.ed.jp												
	学校規模 5月1日 現在	課程	前期課程			後期課程			計					
		生徒数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年						
		学級数	2	2	2	2	2	2						
創 立	2002（平成14）年 1 月 1 日													
ミッション・スクール・ポリシー	【中高一貫の教育活動により、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する学校】 ・校是「Let's try! 挑戦・創造・貢献」のもと、進路実現に向けた確かな学力と豊かな人間性を育み、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する。 ・中高一貫の6年間を見とおしたカリキュラムにより、主体的に学ぶ態度や学問への探究心を培うとともに、自らの人生を切り拓いていくたくましさ、創造性を育む。													
グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①幅広い教養を身につけ、他者と協働しながら、粘り強く挑戦し続け、地域社会や国際社会に貢献する意欲や資質・能力を備えた人材を育成します。 ②主体的、自律的な人間として、行動力にあふれ、自他を大切にする思いやりの心とリーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。 ③主体的に学ぶ力を身に付け、社会における課題等に気づき、創意工夫、試行錯誤を重ね、その解決のために行動できる人材を育成します。													
学校の特色	1 6年間を見通した指導計画に基づく、多彩なキャリア教育を実施します。 ・ブリティッシュヒルズ修学旅行、職場体験、オーストラリア海外研修旅行等、生徒の発達段階に応じた多様な体験型学習の実施 ・生徒・保護者のニーズを踏まえた、チューター講座、合格体験を聞く会、保護者対象進路説明会等、自校手作りの企画の実施 2 ICTを活用し、生徒の自主的な活動と探究的な学習を実施します。 ・探究型・教科横断型「課題研究」の充実、絵本制作・読み聞かせ活動（地域林業関係者と連携） ・ICTを活用した授業の実践 3 地域活性化の拠点としてのスクール・アイデンティティを大切にします。 ・瀬波巡検、町屋の人形さま巡り、地域振興策の行政等への提案（村上市議会との連携）など、地域理解・地域活性化に係る学習活動の充実													
学校生活	校時(通常時)		8 時 40 分始業											
			【前期課程】 48 分授業 × 6 時間 15 時 40 分放課											
			【後期課程】 48 分授業 × 7 時間 16 時 10 分放課											
	部 活 動	運動部	バドミントン、テニス、バスケットボール、卓球、陸上競技、ダンス、サッカー、バレーボール											
文化部		マンガ、合唱、華道、箏曲（琴）、囲碁・将棋、生物												
学校納付金	進路状況 (R8.3月卒)		卒業者数 70 人中				大学等進学者数 54 人 専門学校進学者数 12 人				就職者数 0 人 その他 4 人			
	入学時には、制服代 約38,000円、体操着代 約19,000円、運動靴代 約8,000円などが必要となります。 また、学校諸経費として月額33,000円（給食費、教材費、旅行積立、生徒会費、PTA会費など）がかかります。 ※上記金額は前期課程1年生の昨年度の実績額です。後期課程進級時には、入学科(相当額)5,650円や授業料9,900円[月額]、教科書・副教材費などがかかります。													

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。